

「認知機能の変化と経済行動」

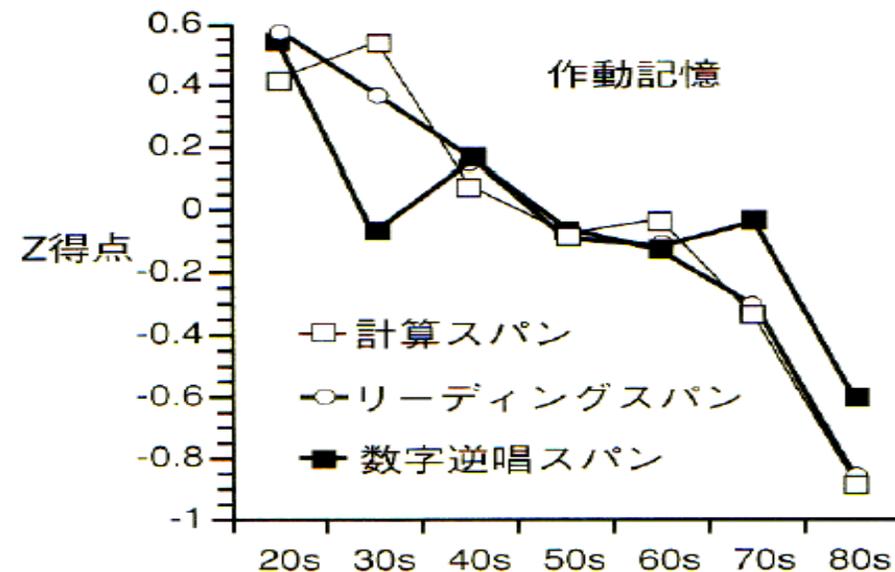
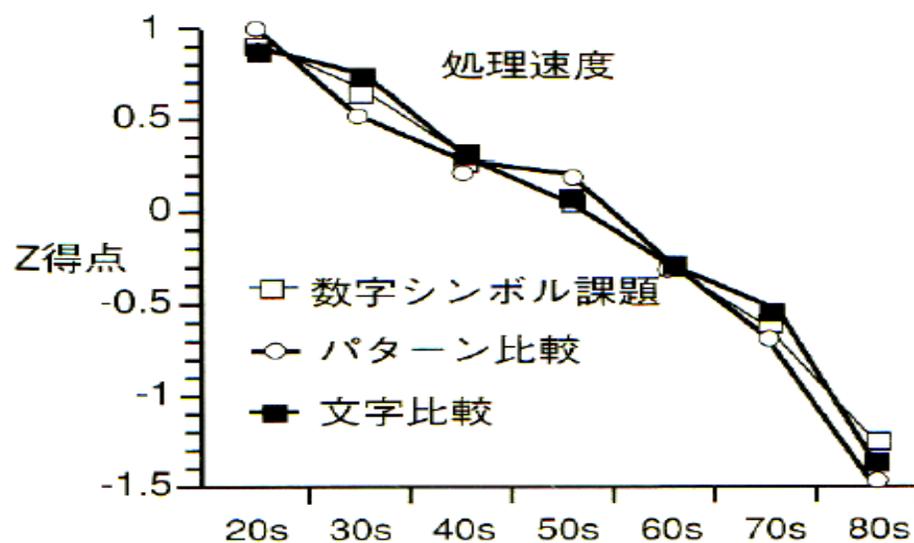
慶應義塾大学経済学部教授

慶應義塾大学ファイナンシャル・ジェロントロジー
研究センター長

駒村康平

年齢とともに低下する認知機能

認知機能に関する課題の遂行成績



Park, Denise C.; Smith, Anderson D.; Lautenschlager, Gary; Earles, Julie L.; Frieske, David; Zwahr, Melissa; Gaines, Christine L., "Mediators of long-term memory performance across the life span." ; Psychology and Aging, Vol 11(4), Dec 1996. pp. 621-637. pp.627 table.3

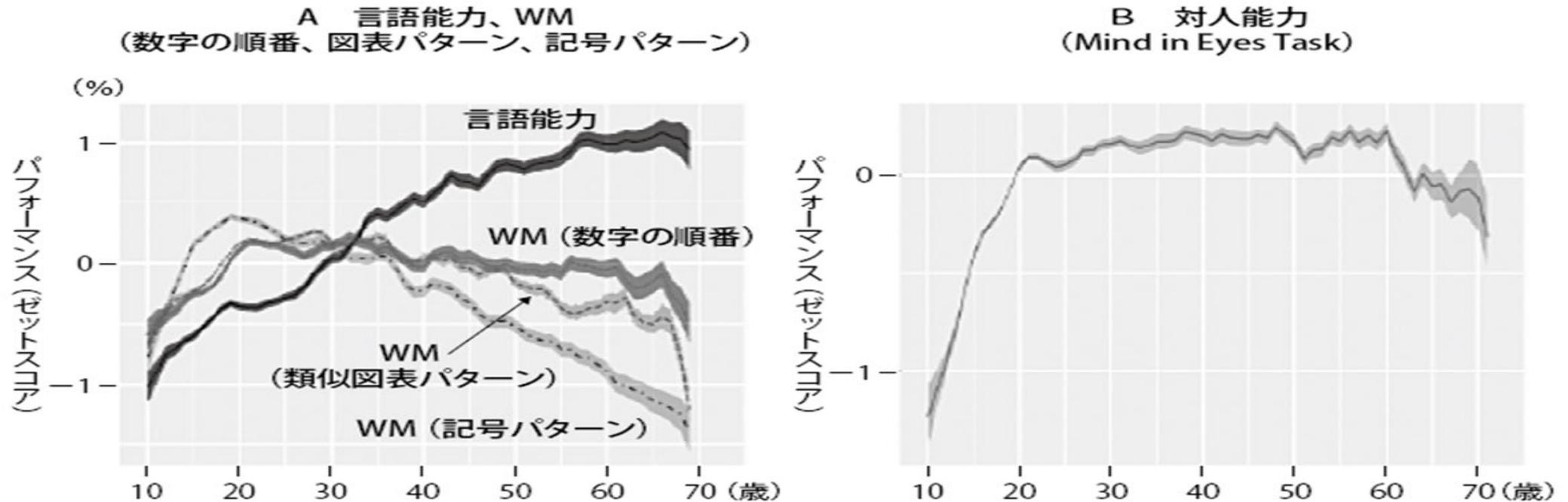
出典：高山緑（知的機能の変化と適応ジェロントロジーコア科目1「加齢にともなう心身機能・生活の変化と適応」）

加齢と認知機能の変化

数的処理の能力は低下するが、言語能力は維持。
いずれの能力もばらつき（個人差）は大きくなる

「表情から他人の感情を推測する能力」は
中高年でも維持できるが、ばらつき（個人差）
が大きくなる

図表 1-8 年齢と流動性知能と結晶性知能の変化

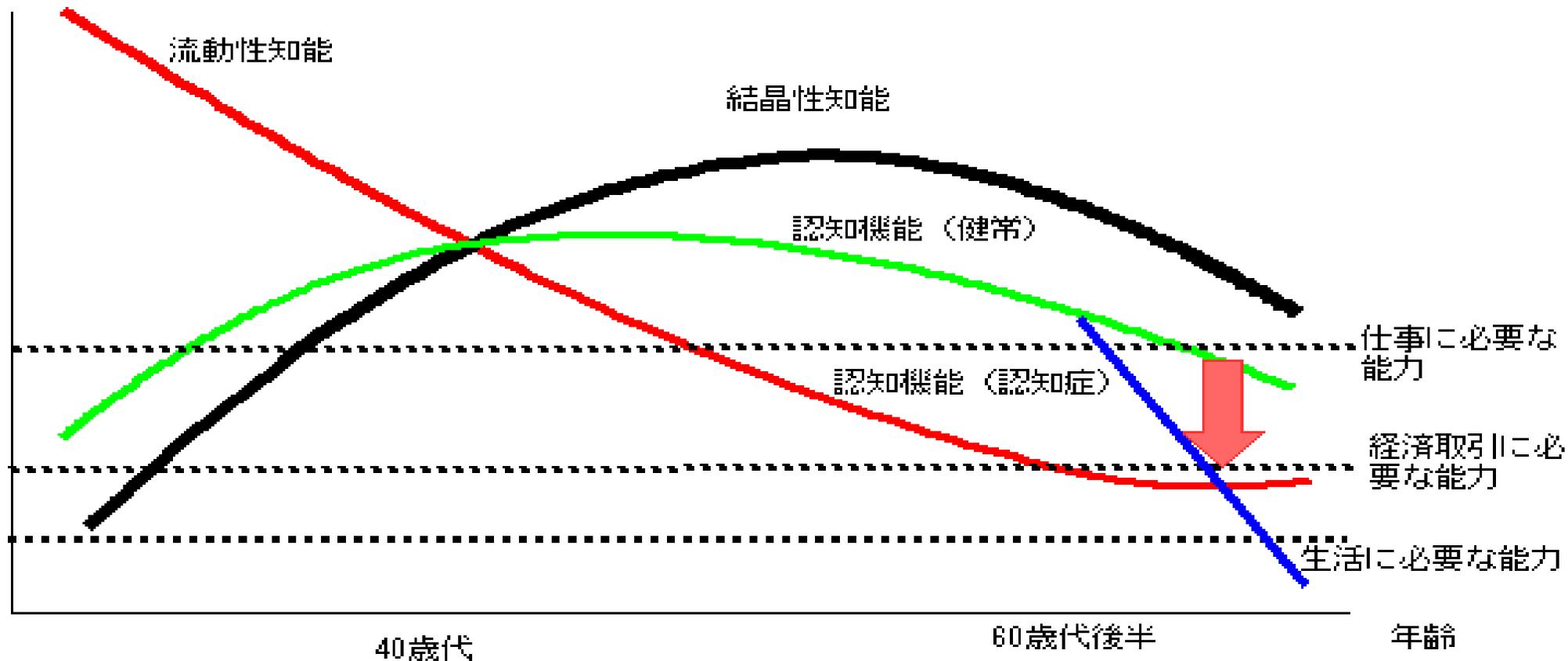


(出所) Joshua, K. H. and Laura. T. G., "When Does Cognitive Functioning Peak? The Asynchronous Rise and Fall of Different Cognitive Abilities Across the Life Span," *Psychological Science*, 26(4): 433-43, 2015.

長寿化に伴う認知機能の変化を組み入れた経済モデルの確立

イメージ図

認知機能



寿命の伸長と社会保障給付カット（医療介護の自己負担、保険料、マクロ経済スライド）にいかに対応するか→就労+公的年金+私的年金・金融資産の最適組み合わせ

